

地域福祉実践研究フォーラム2025INふくい

『ともに』を 深掘りする

～地域共生社会に魂を!!～



フカイラプトル

主催

社会福祉法人
福井県社会福祉協議会

日本地域福祉学会
東海北陸地方部会

後援

福井県・
福井県社会福祉法人
経営者協議会

参加対象

社会福祉協議会関係者・
福祉事業関係者・
ボランティア・市民活動者・
行政関係者・
地域福祉実践の研究者
(学生含む)
地域福祉に関心のある方

定員 100名

(定員になり次第締め切ります)

参加費

2,000円(資料代等)

※学生は無料

※情報交換会5,000円(予定)
(福井駅周辺を予定)

日時

令和7年12月6日(土)・7日(日)

場所

福井県国際交流会館

(福井市宝永3丁目1-1) 3F「特別会議室」

主旨

地域共生社会の実現に向けて、住民の身近な圏域で、住民が主体的に地域課題を把握して解決していく体制づくりと市町村における複合的な課題を解決するための包括的な相談支援体制の構築が求められています。

本フォーラムでは、共生(社会)の本質を探り、「ともに」の幅広い意味を今一度考え、これからのさらなる取組みを共有します。

プログラム

13:00	13:30	13:40	15:10	15:30	17:30	18:30
12.6 (土)	受付	オープニング	実践報告	休憩	ワークショップ①	移動
12.7 (日)	受付	ワークショップ②	休憩	講義・総括	閉会	
9:00	9:15	10:00	10:10	11:50	12:00	



実践報告【1日目】12/6（土）13：40～15：10

- ① 福井県社協「フクチャレ」「若者のボランティアフェスティバル」など
＜高校生・大学生を対象とした事業を展開＞
- ② 池田町社協「ミライレンジャー」など
＜小学生を対象とした事業を展開＞
- ③ 勝山市社協「共に生きる力を育む福祉共育」など
＜中学生・高校生を対象とした事業を展開＞

ワークショップ【1日目・2日目】12/6(土)15：30～17：30／12/7(日)9：15～10：00

『「ともに」を深掘りする』

「ともに」とは何か？ その問いこそが、地域共生社会の原点。
「私たちが考える『ともに』って、一体何だろう？」と、本質を問い直すために、グループワークで参加者自身の「ともに」を魂レベルで洗い出す！

講義・総括【2日目】12/7(日)10：10～11：50

実践報告、ワークショップ等、2日間すべてのプログラムを総括して、原田先生にご講義いただきます。

日本福祉大学 原田 正樹 学長

（厚生労働省「地域共生社会の在り方検討会議」構成員）

■参加申込

令和7年11月14日（金）までに表面の二次元コードからお申込みください。
なお、参加費は、参加が決定した時点でメールにてご連絡させていただきますので、すみやかに指定口座にお振込みくださいますようお願いいたします。

納入いただいた参加費は主催者都合による場合を除き、返還せず、資料の発送をもって代えさせていただきますので、予めご了承ください。

（注）参加申込書に記載された個人情報については、関係法令および福井県社会福祉協議会「個人情報保護基本方針」、「個人情報保護規程」等により適正に取り扱い、本フォーラムの運営目的のみに使用します。

■フォーラム事務局

福井県社会福祉協議会「地域福祉実践研究フォーラム事務局」
〒910-8516 福井市光陽2-3-22 TEL 0776-24-2433
FAX 0776-24-0041 E-mail chiiki@f-shakyo.or.jp

